



設置とセットアップ Install and maintain

NetApp
April 19, 2024

目次

設置とセットアップ.....	1
はじめに：設置とセットアップを選択してください	1
クイックガイド-ASAA400	1
ビデオ手順-ASAA400.....	1
詳細ガイド-ASAA400.....	1

設置とセットアップ

はじめに：設置とセットアップを選択してください

ほとんどの構成では、さまざまなコンテンツ形式から選択できます。

- ["クイックステップ"](#)

ステップバイステップの手順と追加コンテンツへのライブラリンクが記載された PDF 形式のガイドです。

- ["ビデオの手順"](#)

手順を追ったビデオでご確認ください。

- ["詳細な手順"](#)

ステップバイステップの手順と追加コンテンツへのライブラリンクが記載されたオンライン形式のガイドです。

MetroCluster 構成については、次のいずれかを参照してください。

- ["MetroCluster IP 構成をインストール"](#)
- ["MetroCluster ファブリック接続構成をインストール"](#)

クイックガイド - ASA A400

『Installation and Setup Instructions』には、ラックへの設置とケーブル接続からシステムの初期起動まで、システムの一般的な設置手順が図で示されています。ネットアップシステムのインストールに精通している場合は、このガイドを使用してください。

次のリンクを使用します。 ["AFF A400 のセットアップガイド"](#)。



ASA A400は、AFF A400システムと同じインストール手順を使用します。

ビデオ手順 - ASA A400

次のビデオでは、新しいシステムの設置とケーブル接続の方法を紹介します。

[アニメーション - AFF A400の設置とセットアップの手順](#)



ASA A400は、AFF A400システムと同じインストール手順を使用します。

詳細ガイド - ASA A400

このページでは、一般的なNetAppシステムのインストール手順について詳しく説明しま

す。インストール手順の詳細については、このガイドを参照してください。

手順 1：設置の準備

システムを設置するには、アカウントを作成し、システムを登録し、ライセンスキーを取得する必要があります。また、システムに応じた適切な数とタイプのケーブルを準備し、特定のネットワーク情報を収集する必要があります。

作業を開始する前に

サイト要件および構成済みシステムの追加情報の情報については、Hardware Universe にアクセスする必要があります。また、ご使用の ONTAP バージョンのリリースノートにアクセスして、このシステムの詳細を確認しておくことを推奨します。

["NetApp Hardware Universe の略"](#)

["使用しているバージョンの ONTAP 9 に対するリリースノートを検索してください"](#)

お客様のサイトで次のものを準備する必要があります。

- ストレージシステム用のラックスペース
- No.2 プラスドライバ
- Web ブラウザを使用してシステムをネットワークスイッチおよびラップトップまたはコンソールに接続するための追加のネットワークケーブル

手順









1. すべての箱を開封して内容物を取り出します。
2. コントローラのシステムシリアル番号をメモします。



3. 同梱されていたケーブルの数と種類を確認し、書き留めておきます。

次の表に、同梱されているケーブルの種類を示します。この表にないケーブルが含まれていた場合は、Hardware Universe を参照してケーブルを特定し、用途を確認してください。

["NetApp Hardware Universe の略"](#)

ケーブルのタイプ	パーツ番号と長さ	コネクタのタイプ	用途
100GbE ケーブル (QSF (28))	X666211A-05 (112-00595) 、 0.5m X666211A-1 (112-00573) 、 1m X666211A-2 (112-00574) 、 2m X666211A-5 (112-00574) 、 5m		ストレージ、クラスタインターコネクト / HA、イーサネットデータ (注文内容による)
25GbE ケーブル (SFP28s)	X66240 2 (112-00598) 、 2m X66240 - 5 (112-00639) 、 5m		GbE ネットワーク接続 (注文内容による)
32Gb FC (SFP+ 光)	X66250-2 (112-00342) 、 2m X66250-5 (112-00344) 、 5m X66250-15 (112-00346) 、 15m		FC ネットワーク接続
ストレージケーブル	X66030A (112-00435) 、 0.5m X66031A (112-00436) 、 1m X66032A (112-00437) 、 2m X66033A (112-00438) 、 3m		mini-SAS HD 間ケーブル (注文内容による)
光ケーブル	X66250-2-N-C (112-00342)		メザニンカード用の 16Gb FC ケーブルまたは 25GbE ケーブル (注文内容による)
RJ-45 (注文内容による)	X6585-R6 (112-00291) 、 3m X6562-R6 (112-00196) 、 5m		管理ネットワーク
Micro-USB コンソールケーブル	該当なし		ネットワーク検出をサポートしていないラップトップまたはコンソールでソフトウェアをセットアップする際に使用するコンソール接続
電源ケーブル	該当なし		システムの電源をオンにします

4. NetApp ONTAP 構成ガイドを確認して、必要な情報を収集します。

"『ONTAP 構成ガイド』"

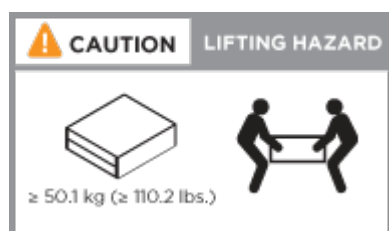
手順 2：ハードウェアを設置する

システムは、4 ポストラックまたはネットアップシステムキャビネットのいずれかに設置する必要があります。

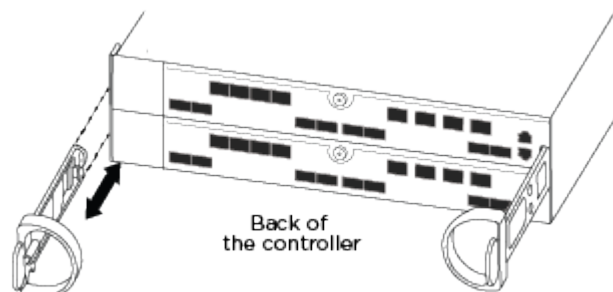
1. 必要に応じてレールキットを取り付けます。
2. レールキットに付属の手順書に従って、システムを設置して固定します。



システムの重量に関連する安全上の注意事項を確認しておく必要があります。



3. ケーブルマネジメントデバイスを取り付けます（図を参照）。



4. システムの前面にベゼルを配置します。

手順 3：コントローラをネットワークに接続する

2 ノードスイッチレスクラスメソッドまたはクラスターインターコネクトネットワークを使用して、コントローラをネットワークにケーブル接続できます。



カードのポートラベルが見えない場合は、カードの取り付け方向を確認し（PCIeコネクタソケットはA400およびFAS8300 / 8700のカードスロットの左側にあります）、でカードのパーツ番号を確認します ["NetApp Hardware Universe の略"](#) ポートラベルを示すベゼルの図については、を参照してください。カードのパーツ番号は、を使用して確認できます `sysconfig -a` コマンドまたはをシステムパッキングリストに追加します。



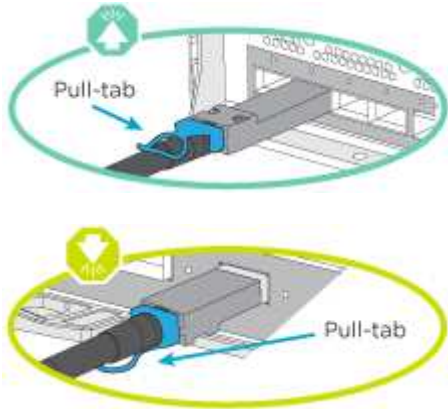
MetroCluster IP構成をケーブル接続する場合は、ポートe0a/e0bをデータLIF（通常はデフォルトのIPSpace）のホストに使用できます。

オプション 1：2 ノードスイッチレスクラスタをケーブル接続

コントローラモジュールのオプションのデータポート、オプションの NIC カード、および管理ポートは、スイッチに接続されます。クラスタインターコネクトポートと HA ポートは、両方のコントローラモジュールでケーブル接続されます。

システムとスイッチの接続に関する情報を、ネットワーク管理者に確認しておく必要があります。

ケーブルをポートに差し込む際は、ケーブルのプルタブの向きを確認してください。ケーブルのプルタブは、すべてのオンボードポートでは上向き、拡張（NIC）カードでは下向きになります。

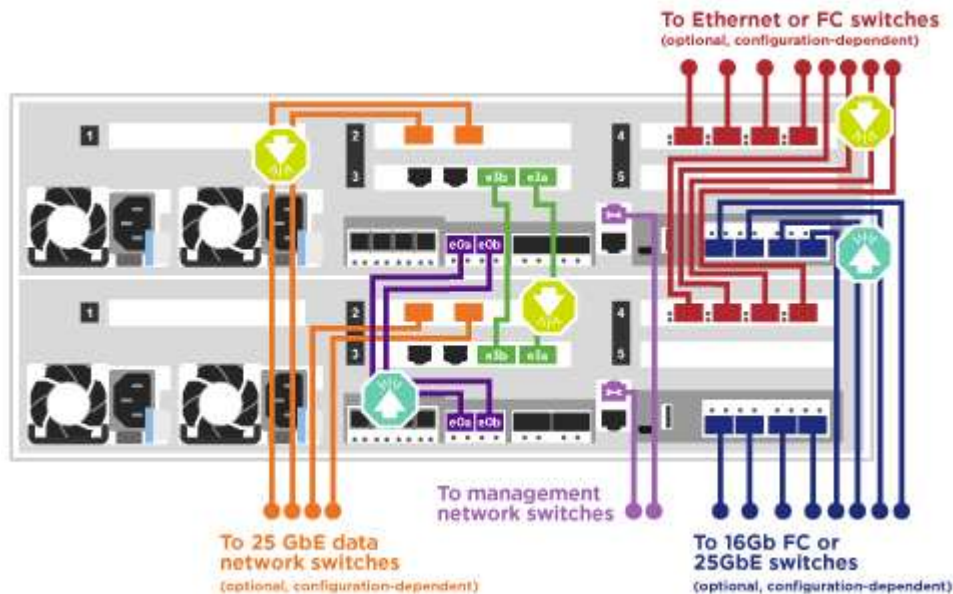


コネクタを挿入すると、カチッという音がしてコネクタが所定の位置に収まるはずです。音がしない場合は、コネクタを取り外し、回転させてからもう一度試してください。

手順

1. アニメーションや図を使用して、コントローラとスイッチをケーブルで接続します。

アニメーション-2ノードスイッチレスクラスタのケーブル配線



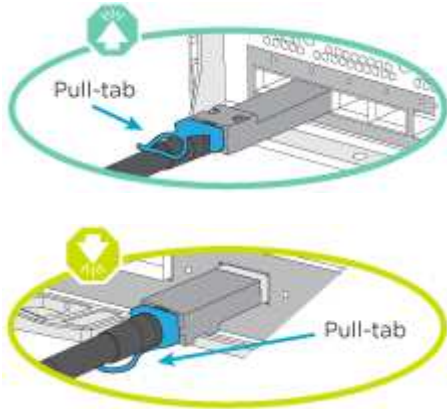
2. に進みます [手順 4：コントローラをドライブシェルフにケーブル接続する](#) ドライブシェルフのケーブル接続手順については、[を参照して](#)

オプション 2：スイッチクラスタをケーブル接続する

コントローラモジュールのオプションのデータポート、オプションの NIC カード、メザニンカード、および管理ポートは、スイッチに接続されます。クラスタインターコネクト / HA ポートは、クラスタ / HA スイッチにケーブル接続されます。

システムとスイッチの接続に関する情報を、ネットワーク管理者に確認しておく必要があります。

ケーブルをポートに差し込む際は、ケーブルのプルタブの向きを確認してください。ケーブルのプルタブは、すべてのオンボードポートでは上向き、拡張（NIC）カードでは下向きになります。

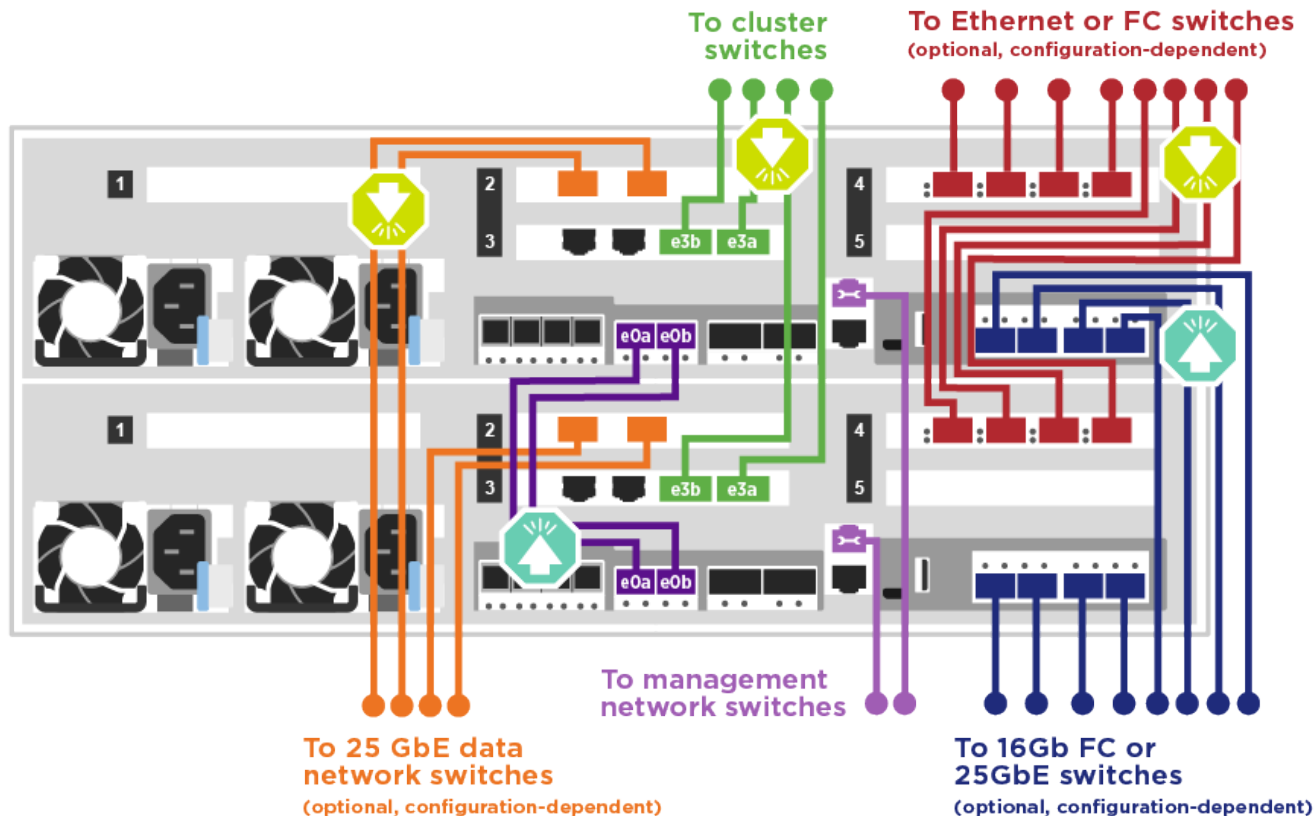


コネクタを挿入すると、カチッという音がしてコネクタが所定の位置に収まるはずです。音がしない場合は、コネクタを取り外し、回転させてからもう一度試してください。

手順

1. アニメーションや図を使用して、コントローラとスイッチをケーブルで接続します。

アニメーションスイッチを使用したクラスタのケーブル接続



- に進みます **手順 4：コントローラをドライブシェルフにケーブル接続する** ドライブシェルフのケーブル接続手順については、を参照して

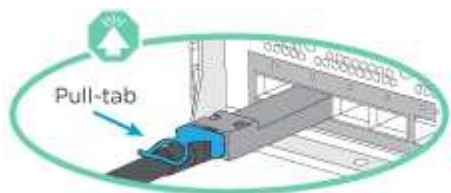
手順 4：コントローラをドライブシェルフにケーブル接続する

NSS224 または SAS シェルフをシステムにケーブル接続できます。

オプション 1：コントローラを 1 台のドライブシェルフにケーブル接続する

各コントローラを、NS224 ドライブシェルフの NSM モジュールにケーブル接続する必要があります。

図の矢印を見て、ケーブルコネクタのプルタブの正しい向きを確認してください。NS224 のケーブルのプルタブは上向きです。

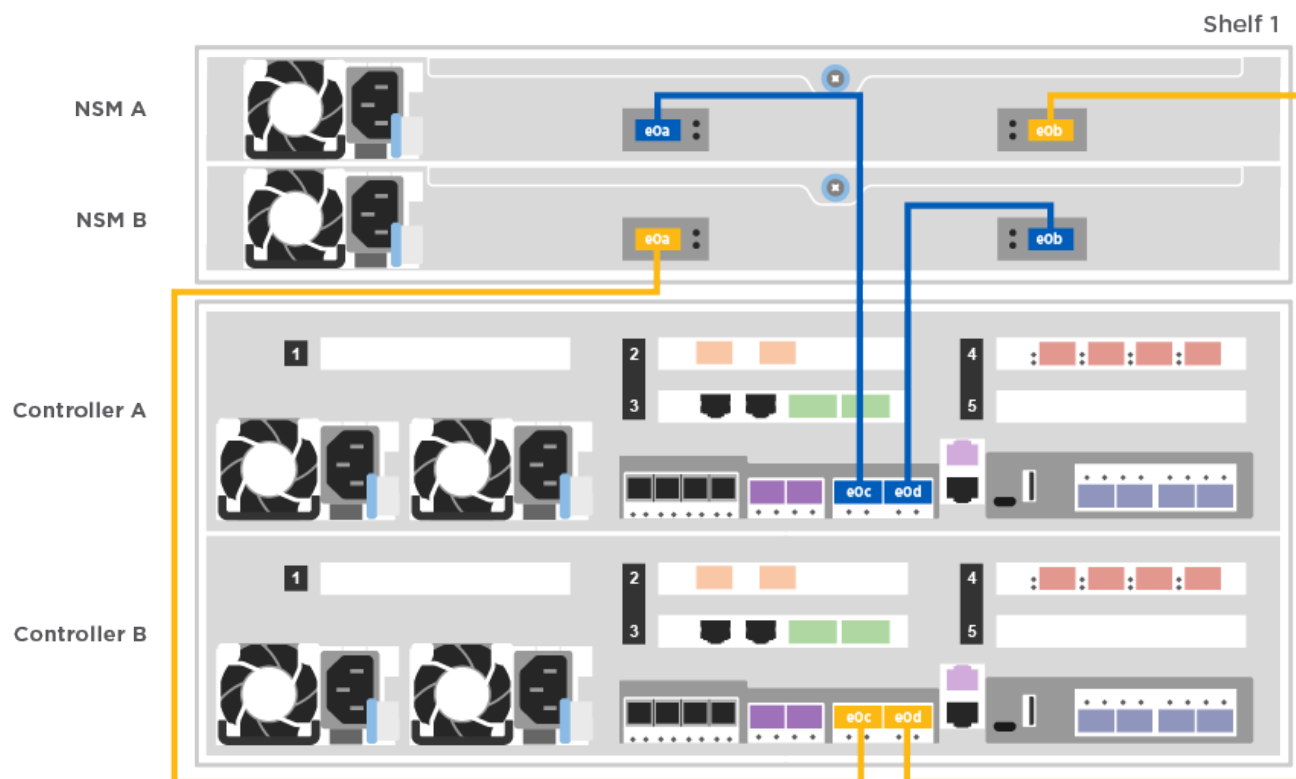


コネクタを挿入すると、カチッという音がしてコネクタが所定の位置に収まるはずです。音がしない場合は、コネクタを取り外し、回転させてからもう一度試してください。

手順

- 次のアニメーションや図を使用して、1 台のドライブシェルフにコントローラをケーブル接続します。

アニメーション-コントローラを1台のNS224ドライブシェルフにケーブル接続します

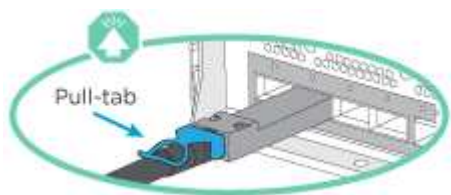


2. に進みます [手順 5：システムのセットアップと設定を完了する](#) をクリックして、システムのセットアップと設定を完了します。

オプション 2：コントローラを 2 台のドライブシェルフにケーブル接続する

各コントローラを両方の NS224 ドライブシェルフの NSM モジュールにケーブル接続する必要があります。

図の矢印を見て、ケーブルコネクタのプルタブの正しい向きを確認してください。NS224 のケーブルのプルタブは上向きです。

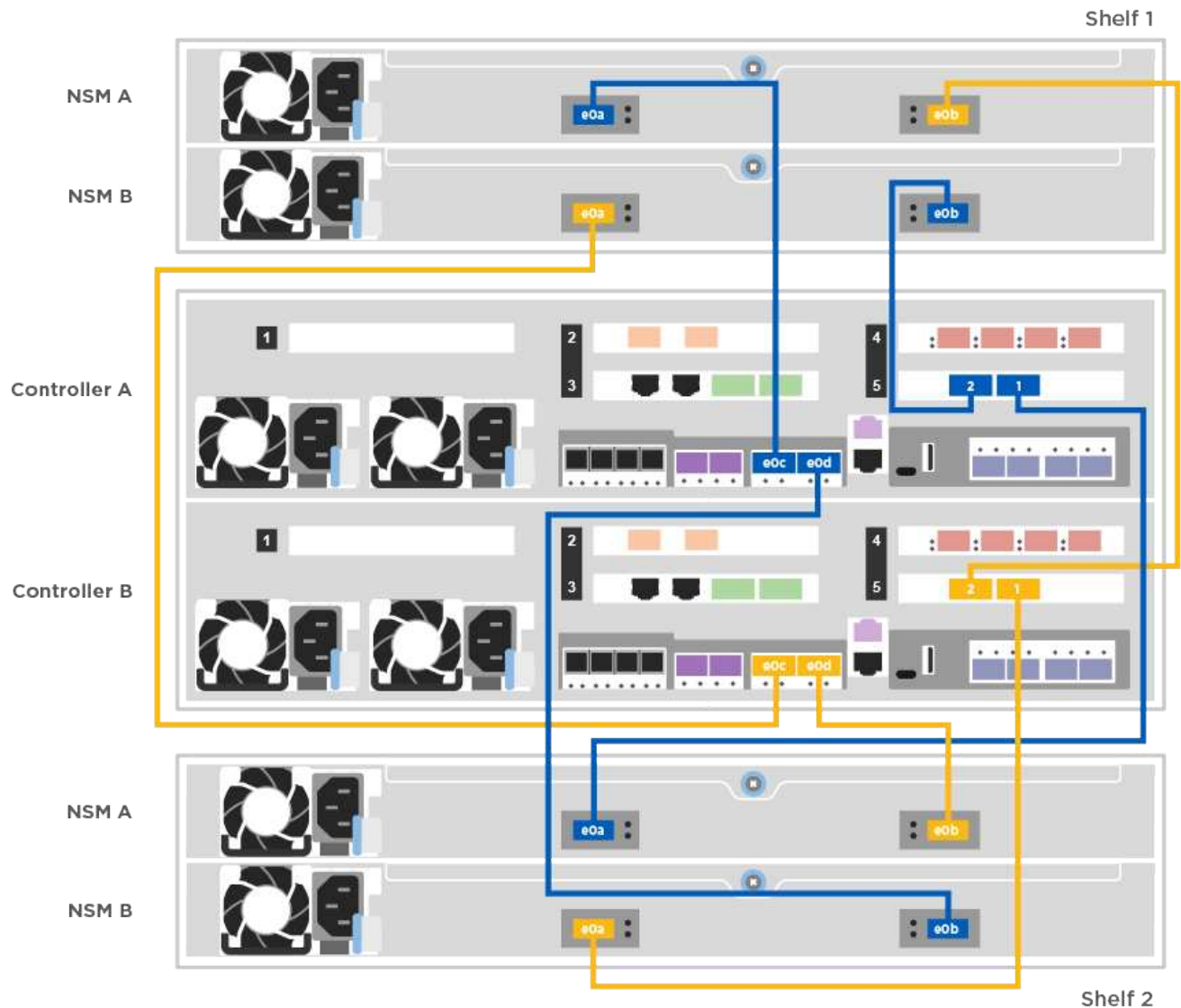


コネクタを挿入すると、カチッという音がしてコネクタが所定の位置に収まるはずですが、音がしない場合は、コネクタを取り外し、回転させてからもう一度試してください。

手順

1. 次のアニメーションや図を使用して、2 台のドライブシェルフにコントローラをケーブル接続します。

[アニメーション-コントローラを1台のNS224ドライブシェルフにケーブル接続します](#)

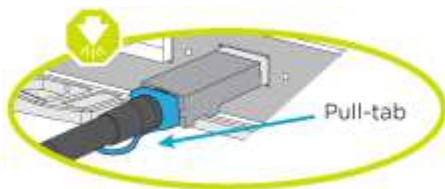


2. に進みます [手順 5：システムのセットアップと設定を完了する](#) をクリックして、システムのセットアップと設定を完了します。

オプション 3：コントローラを **SAS** ドライブシェルフにケーブル接続する

各コントローラを両方の SAS ドライブシェルフの IOM モジュールにケーブル接続する必要があります。

図の矢印を見て、ケーブルコネクタのプルタブの正しい向きを確認してください。DS224-C のケーブルプルタブは下です。

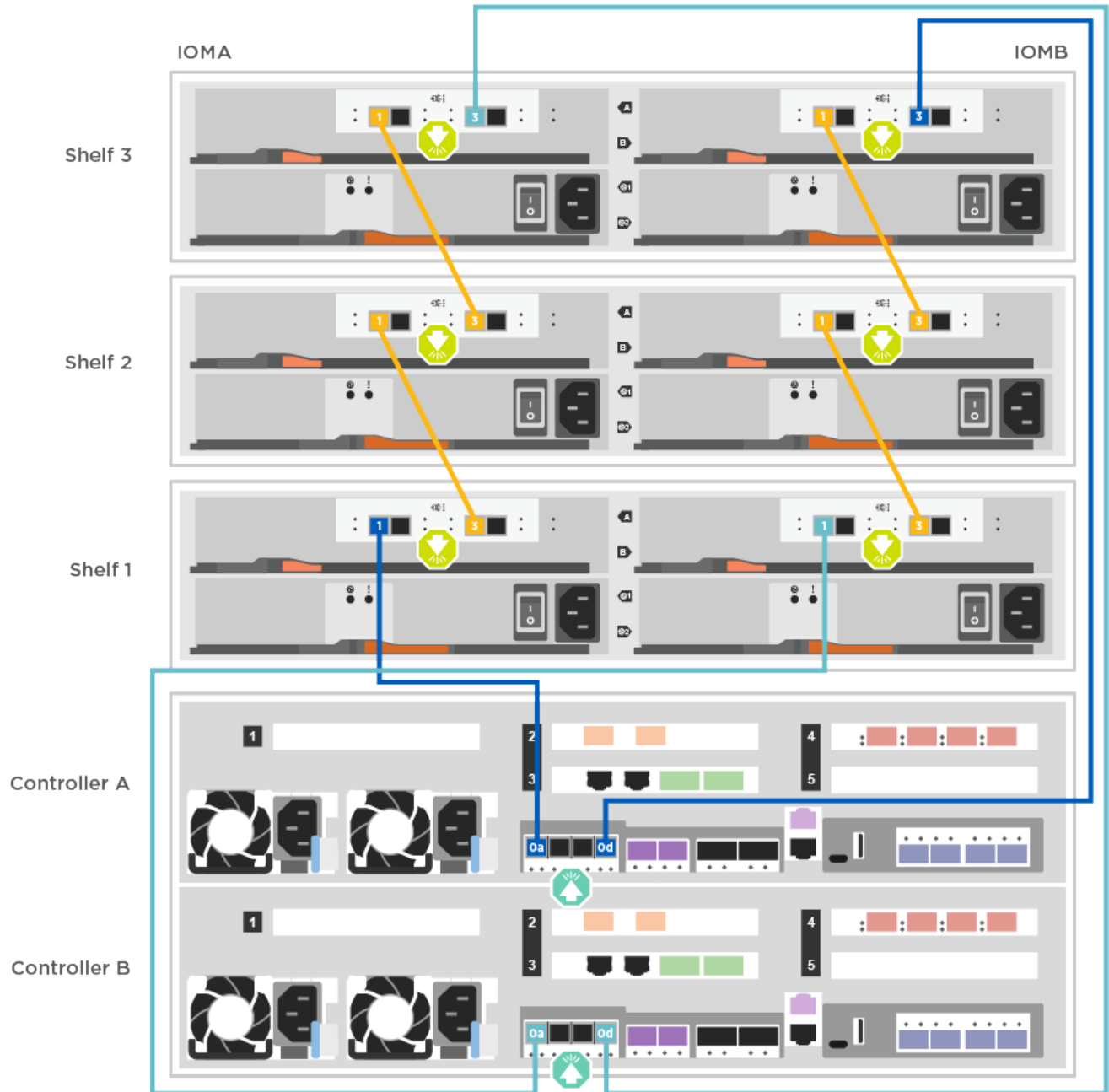


コネクタを挿入すると、カチッという音がしてコネクタが所定の位置に収まるはずです。音がしない場合は、コネクタを取り外し、回転させてからもう一度試してください。

手順

1. 次の図を使用して、2 台のドライブシェルフにコントローラをケーブル接続します。

アニメーション-コントローラをSASドライブシェルフにケーブル接続します



2. に進みます [手順 5：システムのセットアップと設定を完了する](#) をクリックして、システムのセットアップと設定を完了します。

手順 5：システムのセットアップと設定を完了する

システムのセットアップと設定を実行するには、スイッチとラップトップのみを接続してクラスタ検出を使用するか、システムのコントローラに直接接続してから管理スイッチに接続します。

オプション 1：ネットワーク検出が有効になっている場合は、システムのセットアップと設定を実行する

ラップトップでネットワーク検出が有効になっている場合は、クラスタの自動検出を使用してシステムのセットアップと設定を実行できます。

1. 次のアニメーションに従って、1 つ以上のドライブシェルフ ID を設定します。

システムに NS224 ドライブシェルフがある場合、シェルフ ID は 00 および 01 に事前に設定されています。シェルフ ID を変更する場合は、ボタンが配置されている穴に差し込む工具が必要です。

アニメーション-ドライブシェルフIDを設定します

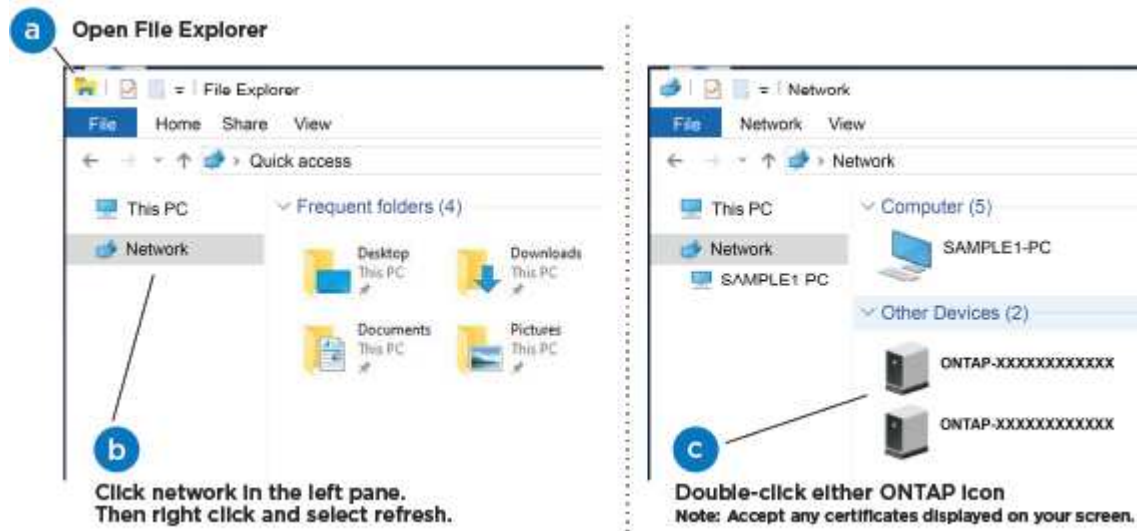
2. 電源コードをコントローラの電源装置に接続し、さらに別の回路の電源に接続します。
3. ラップトップでネットワーク検出が有効になっていることを確認します。

詳細については、ラップトップのオンラインヘルプを参照してください。

4. 次のアニメーションに従って、ラップトップを管理スイッチに接続します。

アニメーション-ラップトップを管理スイッチに接続します

5. 検出する ONTAP アイコンを選択します。



- a. エクスプローラを開きます。
- b. 左側のペインで、[Network] (ネットワーク) をクリックします。
- c. 右クリックして、更新を選択します。
- d. いずれかの ONTAP アイコンをダブルクリックし、画面に表示された証明書を受け入れます。



「XXXXXX」は、ターゲットノードのシステムシリアル番号です。

System Manager が開きます。

6. System Manager のセットアップガイドを使用して、_NetApp ONTAP 構成ガイド _ で収集したデータを

基にシステムを設定します。

"『[ONTAP 構成ガイド](#)』"

7. アカウントを設定して Active IQ Config Advisor をダウンロードします。

a. 既存のアカウントにログインするか、アカウントを作成します。

"[ネットアップサポート登録](#)"

b. システムを登録します。

"[ネットアップ製品登録](#)"

c. Active IQ Config Advisor をダウンロードします。

"[ネットアップのダウンロード： Config Advisor](#)"

8. Config Advisor を実行してシステムの健全性を確認します。

9. 初期設定が完了したら、に進みます "[ONTAP ONTAP システムマネージャのマニュアルリソース](#)" ONTAP での追加機能の設定については、ページを参照してください。

オプション 2：ネットワーク検出が有効になっていない場合のシステムのセットアップと設定の実行

ラップトップでネットワーク検出が有効になっていない場合は、このタスクを使用して設定とセットアップを実行する必要があります。

1. ラップトップまたはコンソールをケーブル接続して設定します。

a. ラップトップまたはコンソールのコンソールポートを、 115、200 ボー、N-8-1 に設定します。



コンソールポートの設定方法については、ラップトップまたはコンソールのオンラインヘルプを参照してください。

b. システム付属のコンソールケーブルを使用してラップトップまたはコンソールにコンソールケーブルを接続し、ラップトップを管理サブネット上の管理スイッチに接続します。

c. 管理サブネット上の TCP/IP アドレスをラップトップまたはコンソールに割り当てます。

2. 次のアニメーションに従って、1 つ以上のドライブシェルフ ID を設定します。

[アニメーション-ドライブシェルフIDを設定します](#)

システムに NS224 ドライブシェルフがある場合、シェルフ ID は 00 および 01 に事前に設定されています。シェルフ ID を変更する場合は、ボタンが配置されている穴に差し込む工具が必要です。

[アニメーション-ドライブシェルフIDを設定します](#)

3. 電源コードをコントローラの電源装置に接続し、さらに別の回路の電源に接続します。



FAS8300 と FAS8700 の例を示します。

[アニメーション-コントローラの電源をオンにします](#)



初回のブートには最大 8 分かかる場合があります。

4. いずれかのノードに初期ノード管理 IP アドレスを割り当てます。

管理ネットワークでの DHCP の状況	作業
を設定します	新しいコントローラに割り当てられた IP アドレスを記録します。
未設定	<p>a. PuTTY、ターミナルサーバ、または環境に対応した同等の機能を使用して、コンソールセッションを開きます。</p> <div><p>PuTTY の設定方法がわからない場合は、ラップトップまたはコンソールのオンラインヘルプを確認してください。</p></div> <p>b. スクリプトからプロンプトが表示されたら、管理 IP アドレスを入力します。</p>

5. ラップトップまたはコンソールで、System Manager を使用してクラスタを設定します。

- a. ブラウザでノード管理 IP アドレスを指定します。



アドレスの形式は、https://x.x.x.x. です

- b. NetApp ONTAP 構成ガイドで収集したデータを基にシステムを設定します。

"『[ONTAP 構成ガイド](#)』"

6. アカウントを設定して Active IQ Config Advisor をダウンロードします。

- a. 既存のアカウントにログインするか、アカウントを作成します。

"[ネットアップサポート登録](#)"

- b. システムを登録します。

"[ネットアップ製品登録](#)"

- c. Active IQ Config Advisor をダウンロードします。

"[ネットアップのダウンロード：Config Advisor](#)"

7. Config Advisor を実行してシステムの健全性を確認します。

8. 初期設定が完了したら、に進みます "[ONTAP ONTAP システムマネージャのマニュアルリソース](#)" ONTAP での追加機能の設定については、ページを参照してください。

著作権に関する情報

Copyright © 2024 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S. このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。